

令和 6 年度

朝日町予算説明書



山形県朝日町

～ 目 次 ～

◎令和 6 年度 一般会計予算の概要	2
◎主な新規・重点施策（一般会計）.....	3
◎ // （病院事業会計、水道事業会計、集落排水事業会計）	10
◎基本目標別主要施策・予算	11
1. 技・モノ・心が受け継がれ、人が集まるまち（産業経済）	12
(1) 農業 (2) 仕事の確保（商工業） (3) 交流・観光	
2. ふるさとを愛し、みんなが学び合い、育て合うまち（教育文化）	14
(1) 子育て (2) 学校教育 (3) 生涯学習（スポーツ・文化）	
3. いつまでも健康に暮らせる、思いやりあふれるまち（健康福祉）	16
(1) 健康増進 (2) 医療・福祉	
4. 豊かな自然を守り、安全で快適な住みよいまち（生活環境）	18
(1) 住まい (2) 交通 (3) 環境 (4) 防災	
5. 地域を思う一人ひとりがつながり、みんなで支え合うまち（地域づくり）	20
(1) 地区づくり活動 (2) まちのにぎわい・元気づくり	
6. 町民と行政が相互に信頼できるまち（まちの経営方針）	22
(1) 町民と行政の協働 (2) 行財政経営 (3) 高度情報化・広聴	
◎予算・決算等資料	25

令和 6 年度 一般会計予算の概要

◎予算規模

59億 7,000万円

(令和 5 年度当初 56 億 9,000 万円、比較増減 2 億 8,000 万円、4.9%増)

【第 6 次朝日町総合発展計画を推進する 5 本の柱とまちの経営方針】

政策経費予算額
※() は前年度

1 技・モノ・心が受け継がれ、人が集まるまち【産業経済】

4 億 9,257 万円
(3 億 5,695 万円)

(1) 農業 (2) 仕事の確保 (商工業) (3) 交流・観光

2 ふるさとを愛し、みんなが学び合い、育て合うまち【教育文化】

5 億 2,685 万円
(5 億 6,455 万円)

(1) 子育て (2) 学校教育 (3) 生涯学習 (スポーツ・文化)

3 いつまでも健康に暮らせる、思いやりあふれるまち【健康福祉】

9 億 3,237 万円
(9 億 3,834 万円)

(1) 健康増進 (2) 医療・福祉

4 豊かな自然を守り、安全で快適な住みよいまち【生活環境】

5 億 8,107 万円
(5 億 8,276 万円)

(1) 住まい (2) 交通 (3) 環境 (4) 防災

5 地域を思う一人ひとりがつながり、みんなで支え合うまち【地域づくり】

7,899 万円
(7,555 万円)

(1) 地区づくり活動 (2) まちのにぎわい・元気づくり

6 町民と行政が相互に信頼できるまち【まちの経営方針】

6 億 4,440 万円
(5 億 1,471 万円)

(1) 町民と行政の協働 (2) 行財政経営 (3) 高度情報化・広聴

令和 6 年度 主な新規・重点施策

令和 6 年度の新規・重点施策の中から、
一般会計 14 事業、企業会計 3 事業を紹介します。

財源についての説明

一 般 財 源……使途が限定されていない町の自由な財源です。

国・県補助金……特定の事業のため、国や県から交付されるお金です。

基 金……使い道ごとに積み立てている町の貯金からの取崩金です。

例：町有施設整備・管理基金（公共施設の整備、改修のために積立てた基金）

日本一りんごのふるさとづくり基金（ふるさと納税を財源にした基金）

町の借金(町債)……主に建設事業のため、国や民間の金融機関等から借入するお金です。

償還金(返済金)の一部が地方交付税に算入される制度を活用しています。

例：過疎対策事業債（過疎債） 償還金の 70%

辺地対策事業債（辺地債） 償還金の 80%

緊急防災・減災事業債 償還金の 70%

災害復旧事業債 償還金の 95%（※補助事業の場合）

星空の街・あおぞらの街全国大会事業 1,449万円

財源…町の負担 1,434 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金、企業版ふるさと納税基金、一般財源）、参加費 15 万円

「星空の街・あおぞらの街全国大会」を朝日町で開催



【事業の概要】

第 36 回「星空の街・あおぞらの街」全国大会を朝日町で開催します。美しい青空や自然を守り、大気環境の保全に対する意識を高めること、郷土の環境を生かした地域おこしの推進に役立てることを目的として、開催自治体、山形県、環境省が主催し行うイベントで、開催予定日は 9 月 14 日となります。大会を盛り上げるため、関連イベントも開催しますので、ぜひご参加ください。

（担当：総務課 危機管理環境係）

町制施行 70 周年記念事業 750万円

財源…町の負担 750 万円（志藤六郎村おこし基金 390 万円、一般財源 360 万円）

町制施行 70 周年を記念して様々な事業を実施



〔町制施行70周年記念ロゴマーク〕

【事業の概要】

朝日町は昭和 29 年 11 月 1 日に、宮宿町、大谷村、西五百川村が合併して誕生しました。

町制施行 70 周年の記念すべき年を迎えるにあたり、町を挙げてその足跡を振り返り、町民のみなさんとともに祝い盛り上げ、未来への確かな展望と希望に満ちた記憶に残る記念事業を実施します。

○町主催事業

記念式典、宝くじ文化公演事業、70 周年記念ウィンスペシャルセール ほか

○町民自主企画事業

町民自主企画事業補助金

町民（団体・事業所を含む）が自主的に企画・実施する記念事業を募集し、70 周年記念に相応しい事業に対し補助金を交付し事業を支援します。

（担当：総務課ほか）

役場庁舎長寿命化改修事業（2年目）3億2,560万円

財源…町の借金5,820万円（脱炭素化推進事業債1,330万円、緊急防災・減災事業債4,490万円）、町の負担2億6,740万円（町有施設整備・管理基金）

今後さらに20年使用するための長寿命化・省エネ改修を実施



【事業の概要】

昭和46年の竣工から50年が経過した役場庁舎・開発センターを今後さらに約20年使用することを想定し改修しています。空調、電気等設備面を中心とした省エネ改修やレイアウト変更により、町民の皆さんの利便性と職員の業務効率の向上を図ります。

工事については、令和5年度から2か年事業で実施し、期間中はご不便をおかけすることもあります。ご理解とご協力をお願いします。

（担当：総務課 財務係）

義務教育学校創設に向けた取り組み 308万円

財源…町の負担308万円（一般財源）

校名や学校運営、地域交流のあり方など詳細な部分の検討にも着手



義務教育学校創設準備委員会による話し合い

【事業の概要】

町は令和4年11月、町内3小学校と中学校を統合し、9年間の義務教育課程を一つの学校で行う「義務教育学校」を創設する方針を固め、昨年6月から本格的な準備を始めています。令和6年度については、学校づくりの軸となる「基本構想・基本計画」を6月末までにまとめるほか、校名や学校運営、地域交流のあり方など詳細な部分の検討にも着手します。なお、校舎のあり方や整備場所についてはまだ検討中ですので、決まり次第お知らせするとともに、必要となる費用は補正予算で計上します。

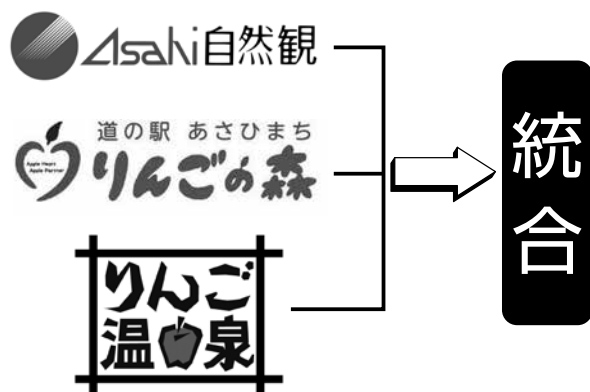
（担当：教育文化課 義務教育学校創設準備室）

観光交流 3 施設運営会社統合業務

450 万円

財源…国の補助金 225 万円、町の負担 225 万円（一般財源）

Asahi 自然観、道の駅あさひまち、りんご温泉の運営会社を統合



【事業の概要】

町の観光の中核施設「Asahi 自然観」「道の駅あさひまち」「りんご温泉」は、現在「株式会社朝日自然観」「株式会社りんごの森」「株式会社地球耕望」がそれぞれ運営していますが、昨年度、町は観光事業の強化・再構築のため、これらの運営会社を統合する方針を固めました。

令和 7 年 4 月の統合に向け、統合業務を令和 5 年度から 2 か年事業で実施しています。今後のまちづくりを左右する重要な業務であることから、スムーズな移行に向け手続きを進めます。

（担当：総合産業課 商工観光係）

Asahi 自然観コテージ村再整備事業 1 億 7,420 万円

財源…国の補助金 7,011 万円、町の借金 1 億 50 万円（辺地債）、町の負担 359 万円（町有施設整備・管理基金）

魅力のある「日本一のコテージ村」を目指しリニューアル



【事業の概要】

Asahi 自然観は平成元年のオープンから 35 年が経過し、老朽化が進んでいます。町は令和 4 年度に、ホテルについては令和 6 年度いっぱいまで営業を終了し、宿泊機能をコテージに集約することとしました。

コテージは、昨今のトレンドや独自性、管理の効率性を考慮した上でリニューアルを計画し、令和 6 年度から本格的な改修工事に入ります。工事期間は令和 8 年度末までの 3 か年を予定しており、国の補助金を活用しながら事業費の総額は約 6 億 9,000 万円と見込んでおります。

（担当：総合産業課 商工観光係）

町道大町西原線道路改良事業

5,500 万円

財源…国の補助金 3,410 万円、町の借金 2,080 万円（過疎債）、町の負担 10 万円（一般財源）

安心安全な交通環境の整備（道路拡幅、歩道設置）



【事業の概要】

大町地区と西原地区を結び、小学生の通学路にもなっている町道大町西原線について、道幅を広げ、歩道を設置します。令和 5 年度までに工事のための設計や用地取得を終え、令和 6 年度から実際の工事を行います。完成は令和 7 年度を見込んでいます。

（担当：建設水道課 整備係）

【参考】町道大町西原線の事業費と国庫補助金額

（単位：万円）

	R4 (決算)	R5 (決算見込)	R6 (事業見込)	
			繰越分	現年分
事業費総額	1,024	429	6,100	5,500
財源のうち国庫補助金	630	275	4,128	3,539

中学生海外派遣事業（アメリカ・コロラド州） 471 万円

財源…町の負担 431 万円（アイジー基金、一般財源）、参加者負担金 40 万円

グローバルな視点を育むため、5 年ぶりに中学生海外派遣事業を実施



【事業の概要】

グローバルな視点と柔軟な思考で幅広く活躍できる人材を育てる中学生海外派遣事業。次世代を担う中学生をアメリカコロラド州に派遣し、異文化との交流や体験を図ることで、豊かな国際感覚を身につけ、積極的に未来を創造できる生徒の育成に取り組みます。5 年ぶりの海外派遣となります。

（担当：教育文化課 学校教育係）

あさひ保育園非常通報装置設置事業

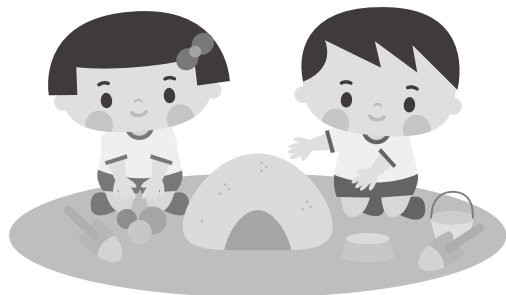
40 万円

財源…町の負担 40 万円（一般財源）

【事業の概要】

あさひ保育園に非常通報用の装置を設置します。緊急非常時にボタン一つで警察へ直接通報できる仕組みを構築し、子どもたちの安心安全を守ります。

（担当：健康福祉課 子育て支援係）



家族介護者支援事業

150 万円

財源…町の負担 150 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

【事業の概要】

要介護 3 以上の方を在宅で介護している家族に対する精神的、経済的負担の軽減を目的とした支援事業です。介護を受けている方 1 人につき月額 3,000 円、年間最大で 36,000 円の補助となります。

（担当：健康福祉課 福祉係）



りんご産地活性化事業

802 万円

財源…町の負担 802 万円（一般財源）

【事業の概要】

喫緊の課題となっている農業の担い手確保に向け、町は令和 4 年度に「あさひりんごの郷協議会」を立ち上げ、「りんご産地活性化事業」に着手しました。事業期間は令和 6 年度までの 3 年間で、今年度は新規就農者の全国公募や第 3 者に対する承継等を強化しながら、朝日町のりんご産地とブランドの維持に努めます。

（担当：農林振興課 農政係）



活動計画策定に向けたワークショップ

地域安全克雪方針策定

220 万円

財源…国の補助金 220 万円



雪下ろし・除雪機安全講習会

【事業の概要】

民地等の雪の克服対策についての方針を策定します。有識者における意見も交え、町民が安全な暮らしを送るための指針となります。

(担当：政策推進課 地域振興係)

りんご温泉施設管理事業

1,919 万円

財源…町の負担 1,919 万円 (町有施設整備・管理基金)



【事業の概要】

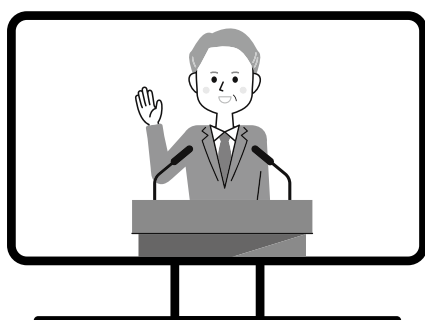
建物の老朽化が進み、各所に傷みや故障が見えているりんご温泉の改修を行います。令和6年度については、屋根の塗装、男子浴室の窓枠改修、源泉ポンプの購入を予定しています。

(担当：総務課 財務係)

議会中継システム更新事業

2,497 万円

財源…国の補助金 1,248 万円、町の負担 1,249 万円 (一般財源)



【事業の概要】

古くなった議会中継システムをアナログからデジタル方式に更新し、鮮明でスムーズな動画配信を行い、より伝わる議会を目指します。また、本議場内にモニターを設置するなど、議会の進捗状況をわかりやすく伝え、傍聴に訪れる町民から議会に対する関心を高めてもらうよう努めます。

(担当：議会事務局 庶務係)

病院事業会計

町立病院内施設整備事業

6,100万円

財源…病院の借金 6,100 万円（過疎債・病院債）



【事業の概要】

町立病院の病棟は昭和 60、61 年、診療棟は平成 9、10 年の竣工で、計画的に保守改修を行っています。

令和 6 年度は、町立病院の受変電設備や発電機設備等の更新工事を実施し、施設の長寿命化を図ります。

（担当：町立病院 医事庶務係）

水道事業会計

豊龍配水池新設工事

2 億 2,000 万円

財源…町（水道事業会計）の借金 2 億 2,000 万円（水道債）



【事業の概要】

平成 26 年度に策定した『水道事業アセットマネジメント（資産管理）』に基づき、計画的に水道施設の更新を行っています。令和 6 年度は、豊龍配水池新設工事を行います。

（担当：建設水道課 上下水道係）

集落排水事業会計

排水管内面補修

400 万円

財源…町（集落排水事業会計）の負担 400 万円



【事業の概要】

経年劣化により老朽化の進んだ排水管の内面補修を順次行っています。

令和 6 年度は主に大谷中央線の排水管の補修を行う予定です。

（担当：建設水道課 上下水道係）

令和 6 年度

基本目標別主要施策・予算

令和 6 年度の主な施策・予算を、第 6 次朝日町総合発展計画で掲げる 5 つの基本目標と、それを実現させるための「まちの経営方針」に沿って紹介いたします。

1. 技・モノ・心が受け継がれ、人が集まる



地域おこし協力隊（りんごの郷の担い手） 543 万円

財源…町の負担金 543 万円（一般財源）

任期後の独立就農を目指し、地元生産者のもとで農作物の生産販売等に従事し農業に必要な技術習得をしながら、町が抱える担い手不足を中心とした課題の解決につながる活動を行います。

（担当：農林振興課 農政係）



地域おこし協力隊（鳥獣被害対策員） 512 万円

財源…町の負担金 512 万円（一般財源）

年々深刻になっている鳥獣被害について、有害鳥獣捕獲の補助や被害状況、目撃情報の聞き取り、さらには鳥獣対策に関する研修会や罾の安全講習会など、鳥獣被害対策全般のサポートを行います。

（担当：農林振興課 事業係）



町道一本松線観光案内看板設置事業 440 万円

財源…町の負担 440 万円（一般財源）

令和 5 年 9 月に開通した町道一本松線に、樺平の棚田、大沼の浮島への観光案内看板を設置します。

（担当：総合産業課 商工観光係）



やりたい仕事を始められる環境づくり（創業支援） 400 万円

財源…町の負担 400 万円（日本ーりんごのふるさとづくり基金）

新たな事業経営の開始・事業の多角化、空き店舗を活用して新たな事業を行うとき等に対する創業支援の充実を図ります。

（担当：総合産業課 商工観光係）

まち【産業経済】

総額 4億9,257万円

(1) 農業

(単位：万円)

◇朝日町ブランドの代表である高品質なりんごづくりを続ける	
高品質りんご生産緊急対策補助	175
りんご輸出拡大対策補助	300
りんご産地活性化事業	802
◇多様な果樹のまちとしての魅力を発信する	
チャレンジファーマー応援事業	150
農産物販売促進事業	新規 40
◇低コストで多様な農産品づくりを展開する	
施設園芸用ハウス等整備補助	50
ブランド米生産促進補助	60
◇安心して農業を続けていける人づくりを進める	
農業次世代人材投資事業	300
新規就農者育成総合対策（経営開始資金）	750
認定農業者農機具等支援事業	300
スマート農業化支援事業	110
農業担い手人材育成事業	新規 543
◇将来性ある生産体制のための環境を整備する	
鳥獣被害対策支援員の配置	新規 512
中郷地区ため池改修工事負担金（大沢口洪水吐工事）	66
農道や用水路の整備等に対する補助	300
森林資源デジタル化推進事業負担金	新規 600

(2) 仕事の確保（商工業）

◇今ある企業や事業所のものづくりを応援する	
町民の働く場を確保するための取組み（産業立地促進奨励金など）	981
◇今ある商店等の活性化を促す	
商工会指導事業、商店街活性化補助（商店街魅力創出チャレンジ事業ほか）	650
◇やりたい仕事を始められる環境を整える	
創業支援事業	400
◇新型コロナウイルス感染症対策（事業所支援）	
中小企業緊急災害等利子補給	513
持続化補助金加算金	25
◇企業等誘致の推進	
レンタルオフィスの貸し出し	新規 67

(3) 交流・観光

◇朝日町について学び、おもてなしに活かす	
観光総合パンフ・空気神社パンフ、観光ポスター制作	増額 107
◇既存観光資源を整備し、活用を促進する	
観光3施設運営会社統合	450
Asahi 自然観の管理運営	4,039
りんご温泉の管理運営	増額 1,970
道の駅あさひまちの管理運営	1,642
Asahi 自然観コテージ整備関係	新規 1億7,420
道の駅あさひまちレジ機器更新	新規 720
空気神社ライトアップ事業	600
観光案内標識設置工事	新規 440
◇既存団体との連携による観光振興	
町観光協会事業補助	1,452
情報交流総合アドバイザー活動費	480
◇広域連携により交流・観光の拡充とインバウンド推進につなげる	
インバウンド観光の推進	1,587
◇各イベントの開催	
空気まつり、ワインまつり補助金、産業まつり負担金	450
ワインスペシャルセール（町制施行70周年記念事業）	新規 177

2. ふるさとを愛し、みんなが学び合い、



創遊館ホール舞台照明機器等改修事業 360 万円

財源…町の借金 360 万円（過疎債）

創遊館ホールの舞台照明関連機器について更新工事を行います。令和 6 年度は改修のための実施設計を行い、令和 7 年度から改修工事を実施していきます。

（担当：教育文化課 生涯学習係）

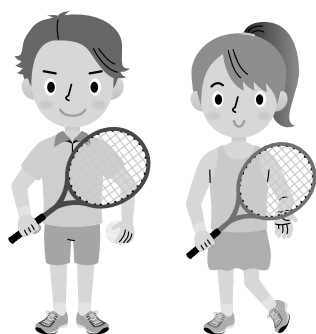


中学校スクールバス更新事業 1,000 万円

財源…町の借金 1,000 万円（過疎債）

遠距離通学児童生徒の安全な通学を確保するため、中学校のスクールバスのうち 1 台を更新します。

（担当：教育文化課 学校教育係）



地域おこし協力隊（地域スポーツ・文化活動推進員） 488 万円

財源…町の負担金 488 万円（一般財源）

休日の中学校部活動を段階的に改革していく方針が示されたことを受け、町における部活動改革に係る事前準備や体制構築等の推進に取り組み、中学生のみならず町民のスポーツや芸術文化活動の充実を図るため、地域おこし協力隊を採用し生活をより豊かにするとともに、心身ともに健康な町民の活力づくりに取り組みます。（担当：教育文化課 生涯学習係）



ミズノ株式会社との連携によるまちづくり推進事業 1,239 万円

財源…国の補助金 1,000 万円、町の負担 239 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

ミズノ株式会社との連携協定の中心として、基本的な運動である「歩く」ことをテーマとし、町民の健康を支える事業を推進していきます。ウォーキング教室やウォーキングチャレンジ月間の開催など、日常的なスポーツ・運動の習慣化をサポートしていくほか、著名スポーツ選手を講師に招いての講演会や子供向けの実技指導、ミズノ社とのコラボログを活用した町の PR など様々な事業を展開し、官民連携で町の活性化を図っていきます。（担当：政策推進課 総合政策係）

育て合うまち【教育文化】 総額 5億2,685万円

(1) 子育て

(単位：万円)

◇出産・子育てに携わる人の健康を確保し、不安・負担を軽減する		
高校生以下の医療費完全無料化		2,088
はばたくあさひ応援金		540
出産子育て応援事業		300
◇地域ぐるみで子どもを健やかに育む居場所を作る		
保育園等運営委託（あさひ保育園、子育て支援センター、放課後児童クラブ）		2億4,627
あさひ保育園タブレット購入	新規	110
あさひ保育園非常通報装置設置工事	新規	40
あさひ保育園どんぐりの森づくり整備事業（町制施行70周年記念事業）	新規	499
◇子どもや家庭を持つことの大切さを伝える		
すこやかあさひっこ祝品		107
未満児家庭保育応援金		250
すこやかあさひっこ祝金		210
◇結婚に向けた意識の醸成や出会いを増やして若者を応援する		
結婚支援事業（結婚新生活支援事業、各種婚活イベントの開催、ほか）		339

(2) 学校教育

◇家庭・地域・学校が協働し、きらりとひかる学校・地域を作る		
朝日町コミュニティスクールの推進		458
◇社会の変化に対応し、未来を拓く確かな力を持つ子どもを育てる		
義務教育学校創設に向けた準備委員会事務局費		308
小中学校給食の無償化、中学校の完全給食		2,617
学習生活指導員、読書活動推進員、部活動推進員の配置	増額	3,413
中学生海外派遣事業（アメリカコロラド州）	増額	471
特色ある学校づくりの支援		150
GIGAスクール構想（ICT教育）の推進	増額	462
◇安全安心な教育環境づくりを推進する		
大谷小体育館軒天修繕工事	新規	286
朝日中スクールバス購入	新規	1,000
朝日中無線通信安定化機器設置工事	新規	300

(3) 生涯学習（スポーツ・文化）

◇潤いのある生活を楽しむ生涯学習を推進する		
エコミュージアム推進事業		304
文化振興事業（創遊館ホール事業、各種講座、ギャラリー展の開催）		392
自治公民館の改修支援	増額	710
創遊館吸排気ファン更新工事	新規	700
創遊館ホール舞台照明機器等改修工事（実施設計）	新規	360
西部公民館、秋葉山交遊館冷暖房エアコン更新工事	新規	290
◇心身の健康を育む生涯スポーツを推進する		
ミズノ株式会社との連携によるまちづくり推進事業	増額	1,239
地域スポーツ力等の向上事業	新規	488

主な子育て支援を紹介します！

【お子さん誕生】

- すこやかあさひっこ祝品・祝金1人あたり10万円
- 子育て支援医療証
高校3年生まで医療費無料化
- 3歳未満児家庭保育応援金
- 新生児聴覚検査助成

【保育園入園】

- 3歳以上児
保育料完全無償化
- 3歳未満児 保育料半額
- 副食費 全員無料
- 子育て支援センター
利用料無料

【小・中学校入学】

- 各校全教室冷暖房完備
- 英語力の向上 ALT2名配置
- きめ細やかな教育
学習生活指導員配置
- アメリカコロラド州中学生
海外派遣

【高校入学】

- はばたくあさひ応援金
1人あたり10万円
- 通学の足確保 山形～朝日間、
寒河江～朝日間直行バス
- 山交バス定期券購入補助
- 朝日町奨学金制度

3. いつまでも健康に暮らせる、思いやり



朝日町立病院運営補助

3 億 1,294 万円

財源…町の負担 3 億 1,294 万円（一般財源）

地域医療の拠点である町立病院の経営安定のため、国の基準に基づき、一般会計から病院事業会計へ補助を行います。

その内訳は医師派遣に要する経費や不採算地区病院の運営に要する経費など。費用の多くは地方交付税などで国が支援しています。

（担当：総務課 財務係）



紙おむつ支給事業

367 万円

財源…町の負担 367 万円（一般財源）

要介護度 1、2 の方の紙おむつの購入支援を行います。昨今の物価高騰に伴い、昨年までと比べて助成上限額を月額 2,700 円から月額 3,600 円に拡充しています。

（担当：健康福祉課 福祉係）



高齢者生産活動センター水道設備改修事業 350 万円

財源…町の借金 350 万円（辺地債）

太郎地区にある高齢者生産活動センター（いもがわ温泉）の水道設備周りの改修工事を行います。

（担当：健康福祉課 福祉係）



地域福祉交流施設「すぽっと」の運営 150 万円

財源…町の負担 150 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

町は、町民が地域のつながりの中で、気軽に集まって楽しく過ごすことができる活動を応援しています。地域福祉交流施設「すぽっと」については事業内容を充実させ、町民の居場所づくりや生きがいを支援していきます。

（担当：健康福祉課 福祉係）

あふれるまち【健康福祉】 総額 9億3,237万円

(1) 健康増進

(単位：万円)

◇健康づくりへの意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を防ぐ

心と身体の健康づくりの推進（各種健康教室、相談の実施）	886
病気の早期発見に向けた取り組み（各種検診の実施）	2,800
感染、重症化予防の取り組み（予防接種の実施）	500
健康づくり応援事業（入浴施設利用補助）	200

◇生きがいづくりを支える居場所づくりを進める

高齢者生産活動センターの運営	737
高齢者生産活動センター水道設備改修工事	新規 350

(2) 医療・福祉

◇充実した医療サービスが受けられる環境を整える

朝日町立病院運営補助	3億1,294
重度心身障がい児者医療給付事業	1,544
灯油購入助成事業	200

◇高齢者、障がい者等が居場所づくりや相談体制を通してお互いに支え合う

障害児等通学・通所支援等	2,248
高齢者・障がい者の居場所づくり、生きがいづくり	2,238
健康交流施設「すばっと」の運営	231
元気クラブ活動支援	100

◇高齢者、障がい者等が仕事を通して生きがいを持って暮らす

高齢者の就労の場の確保	145
-------------	-----

◇高齢者が安心して暮らせる町民ニーズに沿った介護環境を提供する

要介護1・2の認定者に対する紙おむつ支給事業	増額 367
家族介護者支援事業	新規 150
介護保険事業の円滑な運営	1億9,169



4. 豊かな自然を守り、安全で快適な住み



町道・橋梁の改良（白倉線、新崩橋ほか） 1億6,680万円

財源…国の補助 7,464 万円、町の借金 7,190 万円（過疎債等）、町の負担 2,026 万円

町道整備のうち、令和 6 年度は白倉線の擁壁補強等に重点的に取り組みます。

橋梁整備については、令和 6 年度は新崩橋の整備と五百川橋の修繕設計、また町内の橋梁の定期点検を行います。

（担当：建設水道課 整備係）



空家の利活用と適正管理

1,341 万円

財源…町の負担 1,341 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金 625 万円、一般財源 716 万円）

年々深刻化する空家対策として、空き家等バンクや改修補助金等で利用を促進するほか、空家解体補助を通じ、適正管理を推進します。空き家等バンクの運営業務は、町外からの移住相談窓口も兼ねた業務として令和元年度から町内の民間事業者へ委託しています。

（担当：総務課 危機管理環境係／建設水道課 整備係）



特殊詐欺被害防止機能付き電話購入補助事業 10 万円

財源…町の負担 10 万円

オレオレ詐欺を始めとした電話による特殊詐欺被害防止の機能が付いた電話機の新規購入を支援します。1 台当たり最大 1 万円の補助とします。

（担当：総務課 危機管理環境係）



デマンドタクシー車両更新事業

695 万円

財源…町の借金 690 万円（過疎債）、町の負担 5 万円（一般財源）

デマンドタクシー用の車両を 1 台更新します。今後毎年 1 台ずつの更新を予定しています。

（担当：政策推進課 地域振興係）

よいまち【生活環境】

総額 5億8,107万円

(1) 住まい

(単位：万円)

◇住みやすく多様な住環境整備のための支援を行う

持家住宅支援事業	3,050
みなみハイツ、蔵ハイツエコキュート更新	500

◇空家の利活用と適正管理

空家の利活用を促進する報償金・補助金	276
空家対策の総合的な推進（空家解体補助等）	705
空家バンクの民間委託、移住コンシェルジュ	増額 360

(2) 交通

◇子どもから高齢者まで便利に出かけられる交通手段を充実する

山形市直行バス運行事業	1,570
デマンド型交通事業	2,384
デマンド型交通事業車両更新	新規 695
町民の足確保対策（高校生・高齢者の山交バス利用負担軽減等）	1,170

◇道路環境の整備等により安全安心な交通環境をつくる

交通安全の推進（高齢者等免許返納助成、カーブミラー設置等）	50
舗装修繕計画に基づく修繕、側溝整備等	6,290
町道大町西原線改良事業	5,500
町道前田沢下芦沢線災害防止事業	新規 4,300
町道水口前田線改良事業	700
新崩橋改修事業	1,200
町道白倉線擁壁補強事業	新規 2,500
橋梁点検事業	新規 4,300

(3) 環境

◇環境に対する意識を高めて、きれいな水と空気と緑を守る

星空の街・あおぞらの街全国大会事業費	増額 1,449
電気自動車購入補助	25
合併処理浄化槽の設置による水環境の保全	874
豊かな森林環境を守る取り組み	287
猫の不妊・去勢手術費補助金、多頭飼い対策	18

◇再生可能エネルギーの導入促進による資源の有効利用を推進する

太陽光発電設備、木質バイオマス燃焼機器導入補助	110
-------------------------	-----

(4) 防災

◇安心して暮らせる地域の防災体制を構築する

防犯カメラの設置	100
消火栓設置・更新工事	900
自主防災組織活動支援	210
防災マップの更新	新規 450

◇災害に備える基盤整備を進める

消防ポンプ車無償貸与（消防庁より）	新規 —
消防ホース購入	新規 80

◇地域が協力して雪を苦にしないで暮らす

地域活躍応援事業（雪対策）	600
地域安全克雪方針策定業務	239
除雪機購入補助	100
貸出用民地除排雪資機材購入事業	新規 110

5. 地域を思う一人ひとりがつながり、みんなで



地域づくりを話し合う場の確保と集落支援員等の配置 871 万円

財源…町の負担 871 万円（一般財源）

町内 55 集落、55 色の地域づくりを支援するため、集落支援員を配置します。地域づくりの第一歩は、そこに住む人たちの話し合いから地域の魅力や悩み等を話し合うことで長所を伸ばすとともに短所を補う糸口を探り、地域づくりを支援します。

（担当：政策推進課 地域振興係）



地域活躍応援事業

1,260 万円

財源…町の負担 1,260 万円（一般財源）

地域の創意と工夫を活かした自治活動（雪対策、草対策含む）を交付金等で応援します。令和 6 年度からは昨今の物価高騰を踏まえ、交付金の見直しを行います。

（担当：政策推進課 地域振興係）



地区同士の連携事業

55 万円

財源…町の負担 55 万円（一般財源）

連合区や複数の地区が連携することで、集落の活性化が生まれることを目的に取り組む事業に対して補助金で応援します。1 つの地域につき 3 年間補助を受けることができ、その後も事業が継続する場合はさらに 3 年間は補助率 1 / 2 として支援します。

（担当：政策推進課 地域振興係）



定住・U/I ターン対策

694 万円

財源…県の補助金 155 万円、町の負担 521 万円（日本一りんごのふるさとづくり基金 200 万円、一般財源 321 万円）、その他 18 万円

交流人口、関係人口、定住人口を増やすため、「移住者引越し補助金」「暮らし体験・移住希望者受入れ事業補助金」「移住支援金」等を継続します。

県や近隣市町と連携し移住促進施策を多方面から展開するとともに、地域おこし協力隊の「にぎわい創出推進員」「つながり創出推進員」と協力し、関係人口の創出に取り組みます。（担当：政策推進課 地域振興係）

支え合うまち【地域づくり】

総額 7,899万円

(1) 地区づくり活動		(単位：万円)
◇地区の強みと弱みを分析し、地区の役割を明確にする地域づくり推進事業		
地域づくりを話し合う場の確保と集落支援員等の配置		871
大谷地区まちづくり推進員の配置		1,009
大沼地区まちづくり推進員の配置	新規	488
◇地域の意欲を後押しする財政支援を行なう		
地域活躍応援事業		1,260
◇地区同士の連携を推進する		
区の枠組みを超えた地域づくりに対する補助	増額	55
(2) まちのにぎわい・元気づくり		
◇移住を受け入れる環境を作り、地区の活力を高める		
朝日町暮らし体験施設「松本亭」を核とした関係人口の創出		1,488
定住・UIJ ターン対策（朝日町若者移住・定住支援事業など）		694
◇地域課題を解決するための仕組みを作り、参加することでつながりを再構築する		
志藤六郎村おこし基金運営事業		245

まちのにぎわい・元気づくりを担う助っ人たち

まちのにぎわい、元気づくりを進めるにあたり、町は様々な分野に特化した「助っ人」を採用しています。各分野の専門家が相互に連携しながら、地域課題の解決や地域の活性化、情報発信等の業務に従事。令和6年度の人員、役割等について以下のとおりです。

■集落づくり協力隊 鈴木紗織氏 ほか1名募集中

地区の現状を把握したうえで課題を整理し、自治活動を進めるための計画策定等、新たな地域づくりの手助けを行う。

■にぎわい創出推進員 今野颯氏、工藤大輔氏（4/1着任）

ゲストハウス松本亭一農舎（常盤）の管理・運営を担うとともに、隊員独自の技能を活かしたイベントの開催を通じて、にぎわいづくりに取り組む。また、松本亭利用者と交流による町の活性化を図る。

■つながり創出推進員 田岡 知曉氏

町に来訪したい関係人口の獲得と案内、企画立案を担当。来訪に特化した発信と案内役を担い、町に来訪を希望し、滞在する人の獲得を行う。

■大谷地区まちづくり推進員 頼實孝明氏、吉田沙織氏（4/1着任）

■大沼地区まちづくり推進員 1名募集中

地域課題の解決、伝統・文化の伝承等を目的に配置。地域活動への参画やイベントの企画・運営、地域の魅力発信等を担い、活性化を支援する。

6. 町民と行政が相互に信頼できるまち



地域おこし協力隊 (デジタルサポート推進員) 488 万円

財源…町の負担 488 万円 (一般財源)

デジタル技術を活用した抜本的な変革に取り組み、町を取り巻く様々な課題を解決することが求められる中、デジタルデバインド (情報格差) の解消が課題となっています。町民の生活をより豊かに、そして利便性の向上を目指して、地域おこし協力隊を採用しデジタルデバインドの解消事業に取り組みます。
(担当：政策推進課 広報ブランド係)



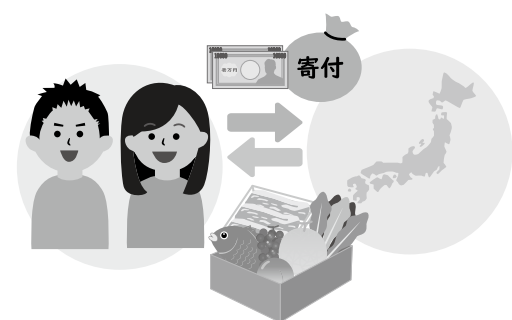
つながりで育てる人材育成プロジェクト 222 万円

財源…町の負担 222 万円 (日本一りんごのふるさとづくり基金)

地域貢献やまちづくりに積極的に挑戦し、関わろうとする人材を育成するために、新しいチャレンジの創出やアクションを継続するための応援と資金提供を行います。

また、次世代のリーダー養成のきっかけづくりとして、青少年リーダー研修への参加を促し支援する事業を行います。

(担当：教育文化課 生涯学習係)



ふるさと納税

町はふるさと納税でいただいた寄付金を「日本一りんごのふるさとづくり基金」に積立て、次年度以降の事業の財源として活用しています。寄付受入額と事業充当額の推移は次のとおりです。

(担当：政策推進課 広報ブランド係)

■寄付金額 (基金積立額) と取崩し額、年度末残高の推移 (単位：万円)

	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
寄付金額 (基金積立額)	9,724	9,778	1 億 3,627	1 億 3,067	1 億 645	1 億 3,209	1 億 2,339	1 億 4,000
事業充当額 (取崩し額)	8,103	8,519	8,973	1 億 3,300	1 億 4,400	1 億 3,000	1 億 4,033	1 億 6,000
年度末残高	1 億 4,157	1 億 5,416	2 億 70	1 億 9,837	1 億 6,082	1 億 6,291	1 億 4,597	1 億 2,597

※年度末残高=前年度末残高+ 寄付金額 (基金積立額) - 事業充当額 (取崩額)、R5～R6 年度は見込額、ほかは決算額。

【まちの経営方針】

総額 6億 4,440 万円

(1) 町民と行政の協働

(単位：万円)

◇町民が主役となり、温かみのある行政運営を行なう		
町民に親しみをもたれる役場づくりプロジェクト		25
◇地域で活動する人材を育成する		
つながりで育てる人材育成プロジェクト	増額	222
町民発案事業補助（町制施行 70 周年記念事業）	新規	300

(2) 行財政経営

◇歳入の確保と効率的な歳出執行を推進する		
役場庁舎等の長寿命化	増額	3 億 2,560
旧今井邸改修（実施設計）		320
ふるさと納税推進事業		2 億 994

(3) 高度情報化・広聴

◇情報発信などに新たな技術等を活用し、暮らしを便利にする		
DXの総合的な推進（アドバイザー委嘱、視察研修等）		27
デジタルサポート推進員の配置	新規	488
地方公共団体情報システム標準化・共通化	新規	2,445
議会中継システムの更新	新規	2,497
役場庁舎内 wifi 設置工事	新規	3,880

令和 6 年度基金活用事業

総額 1 億 6,000 万円

朝日町のふるさと納税は使い道を 6 種類のメニューから選ぶことができます。いただいた寄付金を元にして令和 6 年度取り組む事業の総額は 1 億 6,000 万円。その一例を紹介いたします。

◆りんごとワインの里の産業・観光 4,569万円 - 認定農業者農機具等支援事業 300万円 - 創業支援事業 400万円 - 空気神社ライトアップ事業 300万円	◆ふるさとを愛し学び合う暮らし 3,047万円 - 合同修学旅行外国語研修 102万円 - 全国大会等激励金、部活動補助 110万円 - 小中学校給食費負担金 2,084万円
◆思いやりあふれる健康な暮らし 2,573万円 - 朝日町健康づくり応援事業 200万円 - 高齢者生産活動センターの運営 737万円 - 金婚式、白寿、米寿等敬老事業 132万円	◆自然と共生する安心な暮らし 1,779万円 - 空き家解体補助 625万円 - 再生可能エネルギー推進事業 110万円 - 高齢者等免許返納事業 50万円
◆つながりを大切にしたい地域づくり 932万円 - NEWアクション事業補助金 222万円 - 自治公民館整備事業補助 710万円	◆町長にお任せ事業 3,100万円 - はばたくあさひ応援金 5,400万円 - ミズノ株式会社とのまちづくり提携 239万円

予算・決算等資料

一般会計予算額（決算額）の推移

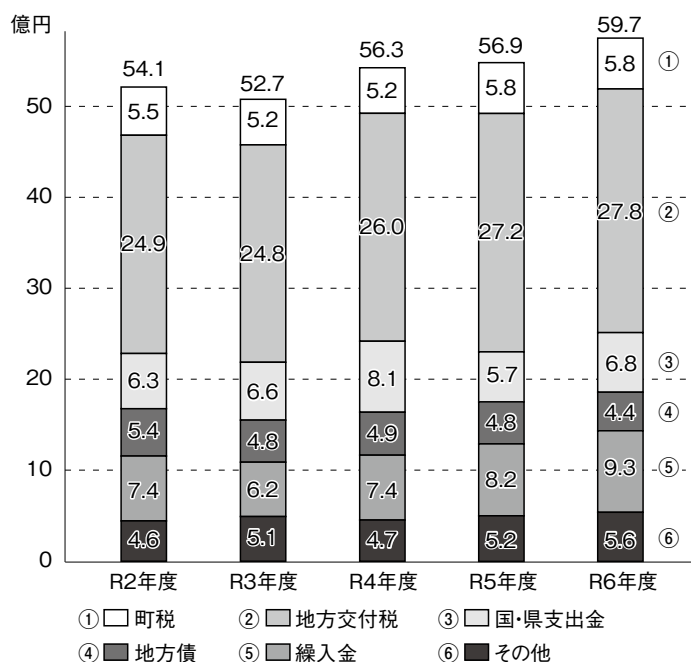
1. 一般会計当初予算の推移・概要

○令和6年度予算規模 **59億7,000万円**
(前年度比較2億8,000万円、4.9%の増)

(1) 歳入の特徴

- ①地方特例交付金：定額減税に係る国補填分の増
- ②地方交付税：こども・子育て政策の強化、地域おこし協力隊の増員等
- ③国県支出金：デジタル田園都市国家構想交付金（Asahi自然観コテージ村再整備分）の増
- ④地方債：社会福祉債（あさひ保育園未満児室増築工事分）の減
- ⑤繰入金：役場庁舎長寿命化改修に伴う町有施設整備管理基金からの取崩金の増
- ⑥その他：山形県後期高齢者医療広域連合職員派遣負担金、受託業務の増

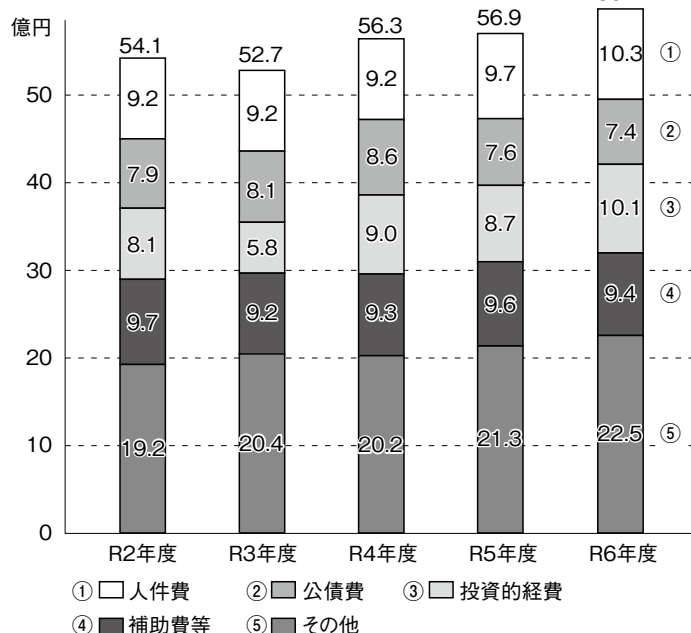
当初予算の推移 歳入



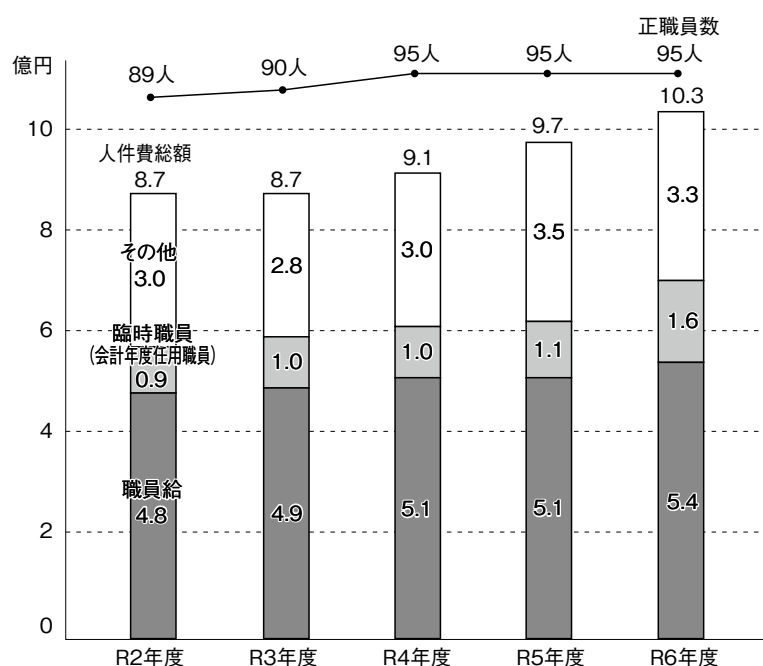
(2) 歳出の特徴

- ①人件費：会計年度任用職員に対する勤勉手当新設の増
- ②公債費：宮宿小学校体育館建設等大型事業の償還終了に伴う減
- ③投資的経費：
 - 【増要因】役場庁舎長寿命化改修事業、Asahi自然観コテージ村再整備 ほか
 - 【減要因】あさひ保育園未満児室増築工事、Asahi自然観圧雪車購入事業 ほか
- ④補助費等：【増要因】養護老人ホーム明鏡荘入所措置費、介護給付費 ほか
 - 【減要因】公衆浴場光熱費高騰対策事業補助金
- ⑤その他：星空の街・あおぞらの街全国大会事業、あさひ保育園運営委託の増

当初予算の推移 歳出



2. 人件費、職員給、職員数の状況



職員数については、昨年度と同じになっています。

職員給について令和2年度からの大幅増は国の制度改正により、これまで物件費に計上していた臨時職員（会計年度任用職員）の給与を人件費に計上替えしたことが要因です。

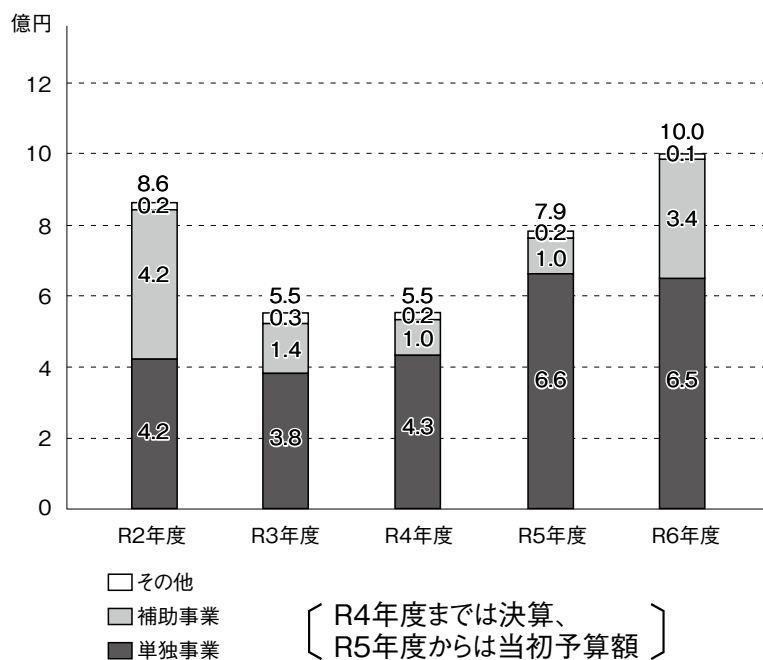
また、令和6年度の増は、人事院及び県人事委員会勧告による月例給の引き上げや地方自治法の一部改正により会計年度任用職員に対する勤勉手当の新設などが要因です。

※正職員数には再任用職員（フルタイム）を含む。

〔 R4年度までは決算、
R5年度からは当初予算額
職員数は各年度予算書より 〕

3. 普通建設事業（公共事業）の状況

普通建設事業の推移



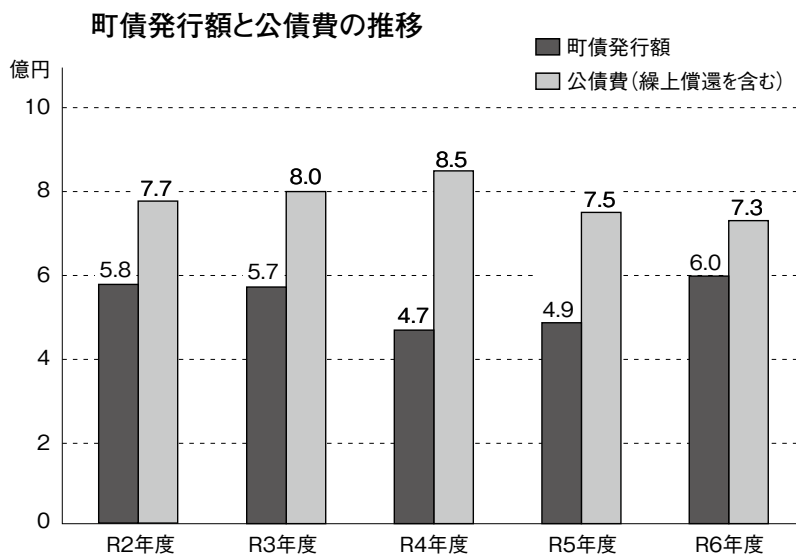
令和5年度は役場庁舎長寿命化改修工事やあさひ保育園未満児室増築工事を実施したことから事業費が膨らんでいます。

また、令和6年度は役場庁舎長寿命化改修工事（2年目）に加え、Asahi自然観コテージ村再整備事業を実施する予定であります。

【令和6年度の主な事業】

- ・役場庁舎長寿命化改修事業
3億2,560万円
- ・Asahi自然観コテージ村再整備事業
1億7,420万円
- ・町道大町西原線道路改良事業
5,500万円
- ・町道白倉線擁壁補強事業
3,000万円

4. 町債発行額と公債費の推移



※R4年度までは決算、R5年度以降は見込み(決算統計のルールに基づく)

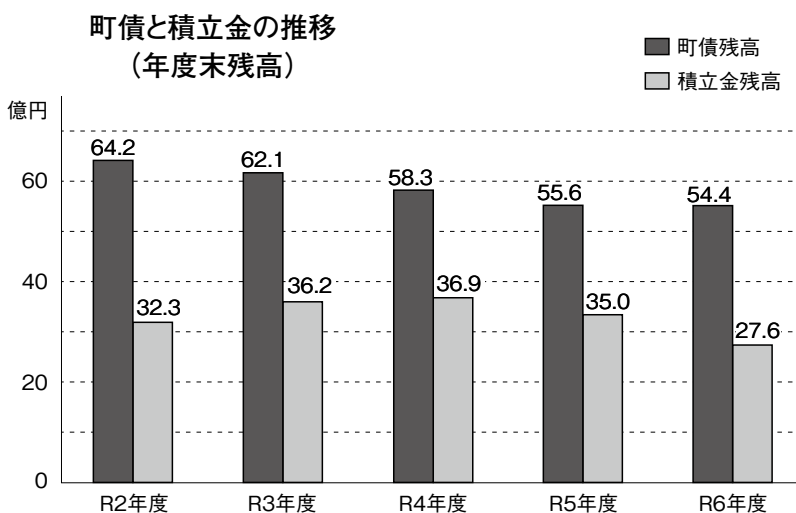
■町債発行額

発行額は当該年度の公債費元金を上限とし、極力抑制しています。

■公債費

あさひ保育園や小学校体育館改築、役場庁舎の耐震化等、平成20年以降の大型建設事業で借り入れた町債の償還により、平成25年度から右肩上がりで増加していましたが、令和4年度をピークに減少に転じています。今後数年間は7億円台で推移する見通しです。

5. 町債残高と積立金残高の状況



※町債残高は決算統計より。積立金残高は奨学金の貸付金、特別会計分含む。

※R4年度までは決算、R5年度以降は見込み。(決算統計のルールに基づく)

■町債 (町の借金)

令和2年度以降は町債発行額の大幅抑制により段階的に減少しており、令和6年度末には54億円台まで減少する見込み。Asahi自然観コテージ村再整備や義務教育学校建設などの大型建設事業を見据え、極力発行を抑えていきます。

■積立金 (町の貯金)

財政調整基金や町有施設整備・管理基金、またふるさと納税を原資とする日本一りんごのふるさとづくり基金等を適宜取り崩しながら町政運営にあたっています。

【令和6年度の主な基金活用事業】

(1) 町有施設整備・管理基金

・役場庁舎長寿命化改修事業

2億6,740万円

・りんご温泉施設整備事業 1,620万円

・創遊館施設整備事業 700万円

(2) 日本一りんごのふるさとづくり基金

・産業立地促進奨励金 904万円

・はばたくあさひ応援金事業 540万円

・家族介護者支援事業 150万円

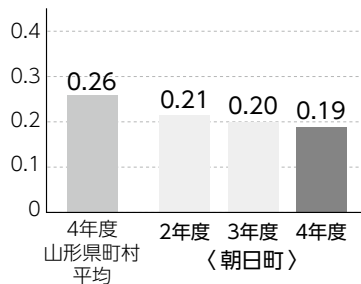
6. 財政指標で見る町の財政状況（令和4年度決算より）

町の財政状況は健全化判断比率※をはじめとした様々な指標により客観的に分析することができます。こうした指標を過去3年間の推移や県内町村との比較で分析します。

😊 … 良い
 😞 … 良くない

■ 財政力指数（自前の収入でやりくりできるか）

他自治体と比較して、当町は必要な経費を自主財源で賄える割合が低いことがわかります。町民税や固定資産税等の町税収入が少ないことが主な要因です。

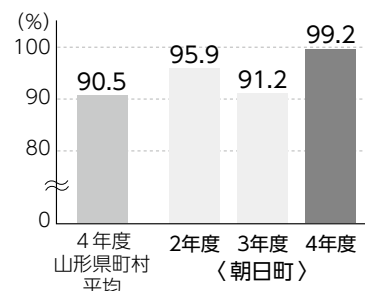


自治体経営に必要なお金を実際の収入で割った値（3カ年の平均値）で、数値が大きいほど余裕がある。



■ 経常収支比率（自由に使えるお金があるか）

令和4年度は大きく上昇しました。公債費などの経常的な支出が伸び、自由に使えるお金として算定される地方交付税の交付額が減少したことが主な要因です。

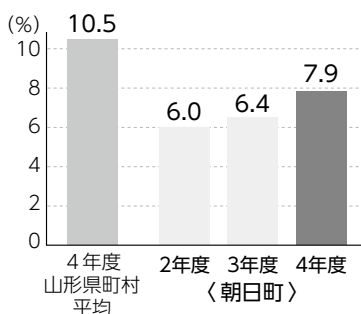


毎年度ある収入に対して、必ず行う支出の割合を示したものの。数値が低いほど柔軟に事業に対応できる。



■ 実質公債費比率（借金返済に窮していないか）

7年連続の上昇となったものの、良好な水準を維持しています。借金返済費用の一部が地方交付税に算入される制度を有効活用しているためです。

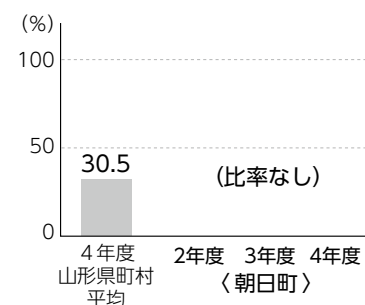


一般会計の公債費（借金返済費用）が重すぎないかを見る指標。3カ年の平均値で算定。数値が低いほど良好。



■ 将来負担比率（将来世代にツケを先延ばしにしていないか）

前年度に続き、比率はありません。借金等の将来負担額よりも貯金や将来地方交付税として算入が見込まれる金額の方が多いためです。



一般会計の町債（借金）や、将来支払う可能性のある他会計負担金の程度を指標化したもの。数値が低いほど良好。



※健全化判断比率… 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4指標の総称。公営企業の経営健全度を表す資金不足比率とともに、毎年議会への報告と公表が義務付けられています。
 健全化判断比率のうち、実質赤字比率、連結実質赤字比率については県内すべての市町村で比率がありません。

まとめと 今後の取り組み

創遊館大規模改修や小中学校空調設備整備など近年の大型事業より公債費（借金返済費用）が増え、実質公債費比率や経常収支比率の上昇につながっています。

今後も Asahi 自然観コテージ村再整

備、義務教育学校建設などの大型事業が見込まれます。その実施にあたっては、国支出金をはじめとした特定財源の確保に努め、各種基金を有効活用しながら町債発行を抑制し、健全な財政運営に努めます。

令和6年度 朝日町予算説明書

山 形 県 朝 日 町